

交通ちば



VOL. 384 平成22年5月1日

千葉県交通安全活動推進センター
(財)千葉県交通安全協会連合会



整列して激励を受ける参加者



「交通安全の誓い」をする幼稚園児と交通安全推進隊の皆さん

春の全国交通安全運動出動式

「手を上げる 可愛い笑顔に
待つ笑顔」をスローガンにした
春の全国交通安全運動が4月6
日から15日まで行われました。
桜満開の知らせが届き始め、
柔らかな陽光に包まれた運動初
日の4月6日、千葉市中央区の
県庁エントランスホールで出動
式が行われました。

(関連記事次頁)

5月は「自転車安全利用推進月間」です
毎月15日は「自転車安全の日」

新入学児童を事故から守るために

多彩な交通事故防止活動で運動を終える

出動式には県や県警、交通安全協会連合会、安全運転管理協会、交通安全母の会連合会などの関係機関・団体から約170人が参加しました。

主催者を代表して挨拶に立った坂本森男副知事は「新入学の子どもたちが車社会に参加してきます。目配り、気配りをして、安全で安心な千葉県づくりを進めていきましょう」と呼びかけました。続いて五十嵐邦雄県警



広報活動に出動する白バイ隊

本部長が挨拶し、歩行者や自転車利用者を守るために横断歩道手前で一時停止し、対向車に横断者がいることを知らせる『ダイヤパッシング運動』について触れ、理解と協力を求めました。

その後、特別参加した植草学園大学付属弁天幼稚園の園児と、宮野木小学校区の交通安全推進隊の隊員が見守る前で、二人の園児が副知事と県警本部長に「ぼくたちは信号を守り、道路を渡るときは、右左をよく見て渡ります。おじいちゃん、おばあちゃんも事故にあわないで元気でいてください。車を運転する人は思いやりのある安全運転をお願いします」と交通安全の誓いを読み上げました。

参加者は県庁玄関に移動し、県警音楽隊が演奏する中、白バイやパトカーなどの車両部隊の出動を拍手で見送りました。

この日は千葉市内の警察署の移動交番車や、県交通安全協会連合会のシートベルトコンビンサーなどが出動式に参加し、パレードで運動の始まりを知らせました。

県内の44の交通安全協会も運動に合わせ、地域の実情に合わ

せた交通安全活動を多彩に展開しました。運転者に自分の姿を「見せて」大きな身振りで「知らせて」、注意を喚起する街頭活動に県下全域の交通指導員が出動しました。運動には子どもから高齢者までたくさんの皆さんが参加してくれました。呼びかけに笑顔で応えてくださった皆様は心からお礼申し上げます。

◎期間中、初の交通事故ゼロ

春の全国交通安全運動期間中の10日間の県内の交通事故死者は、記録が残っている1965年以降、初めてゼロだったことが県警交通部交通総務課の調べで分かりました。昨年の運動期間中は5人が亡くなっています。

期間中の全国の死者は96人（昨年の同期間より12人減）で、統計が残っている1955年以降、最も少なく、初めて100人を下回りました。県内の期間中の交通人身事故は763件で、このうち65歳以上の高齢者がからむ事故が199件、中学生以下の子どもがからむ事故が50件でした。（速報値の概数）

各地の交通安全活動ニュース



行徳 行徳駅周辺で自転車安全利用キャンペーンを行う。



習志野 東邦高校で自転車通学生に安全グッズを配り啓発する。



千葉中央 生浜小学校で高齢者の交通安全教室を開催する。



鎌ヶ谷 市消防署前でシートベルト着用を呼びかける。



船橋東 管内30の小学校新入学児童にランドセルカバーを贈る。



千葉南 管内15の小学校を訪れ交通安全下敷や横断旗等を贈る。

各地の交通安全活動ニュース

交通安全協会の活動にご協力いただきありがとうございます。会員の皆様の会費は、地元の交通安全協会の交通安全ボランティア活動に活用されています。



市原 キッズダムで親子の交通安全教室を開催する。



香取 神崎町内の保育園児に道路の渡り方等を指導する。



松戸東 八ヶ崎の幼稚園児を対象に交通安全教室を開催する。



君津 市内の幹線道路でシートベルトの着用を呼びかける。



山武 管内23校の新入学児童にランドセルカバー等を配る。



柏 みどり台で自転車の安全な乗り方教室を開催する。



富津 富津ジャスコ店内で啓発物を配り無事故を訴える。



東金 九十九里町で高齢者の横断事故防止の街頭活動を行う。



我孫子 スポーツ少年団の親子交通安全大会を開催し啓発する。



館山 管内の中学校の新入生に自転車用ヘルメット等を贈る。



茂原 大芝交差点で学童の保護誘導活動を行う。



四街道 消防署前交差点で交通安全グッズを配って啓発する。



鴨川 大日交差点で「アクション10」の街頭監視活動を行う。



一宮 一宮保育所で正しい道路横断の実技指導を行う。



印西 千葉ニュータウンでチラシ等を配って無事故を訴える。

123日間の無事故・無違反運動

セーフティドライバーズ

ちば2010

参加チーム
募集



主催

セーフティドライバーズちば2010実行委員会

(財)千葉県交通安全協会連合会

(社)自販連千葉県支部

千葉県タクシー協会

(社)千葉県バス協会

(社)千葉県自動車整備振興会

自動車安全運転センター千葉県事務所

後援

千葉県・千葉県警察・千葉県交通安全対策推進委員会

運動の期間 平成22年7月1日(木)～10月31日(日)の123日間

募集期間 平成22年5月1日(土)～6月30日(水)

- 無事故・無違反の達成チームの中から抽選で、5万円の旅行クーポン券が5チームに贈呈されます。また、粗品が達成チームの約1割に贈られます。
- 無事故・無違反チームには「達成証」が贈られます。
- 一年以上、無事故・無違反の方には「SDカード」が贈られます。



| チーム構成 | 参加費 | お問い合わせ先 |
|-------|-------------|-----------------------------------|
| 5人 | 1チーム 3,150円 | 自動車安全運転センター 千葉県事務所 ☎ 043-276-3040 |

協会訪問 No.2

千葉県

交通安全協会



榛澤芳雄会長

榛澤会長からの一言

「交通事故ゼロを達成するためには、利己を捨て、利他の精神を基本にすればよいのではないかと考えます。自己中心の世界観ではなく、思いやり、労りの心を培うことが必要だと思います。そうすれば運転者も歩行者も相手の立場を考えて行動することにつながります。相手も思いやることのできる人は何事にも正しい対応ができると確信しています。」

しています。」

今関事務局長からの一言

「交通安全協会だと思っています。指導員の皆さんのコミュニケーションが円滑に行われるように、和を大切にしていきたいと思っています。窓口業務では親切第一でやっています。」

最近はどうな活動を?

今関事務局長「4、5月は管



今関弘之事務局長(後方)、前列左から職員石岡友美子さん、浅井敦子さん、櫻井壽子さん

これからどんな活動を?

榛澤会長「従来の事業計画案では交通道德の確立、アイドリングストップ等の交通環境の改善、エコのすすめなどを呼びかけてきました。交通事故防止活動は時代に合わせ臨機応変に臨むべきだと思います。当管内は自転車利用者が多いので自転車の安全利用の呼びかけ、また、高齢者を対象にした交通安全教室の開催にも力を入れていきたいと思っています。」

交通指導員3月の活動

交通安全グッズを配り啓発

| | | |
|---|-----------------------|--------------------|
| 3月中の県内各地の交通安全協会の交通指導員と地域交通安全活動推進委員の出動回数と出動人員は次のとおりです。 | ・一般・高齢者 | ・街頭監視 |
| ○駐車対策 17回 117人 | ○自転車教室 12回 56人 | ○街頭広報 57回 172人 |
| ○安全教育 34回 109人 | ○祭礼警戒 17回 44人 | ○各種イベント 62回 215人 |
| ○交通安全教育 117人 | ○街頭活動 182人 | ○会議・研修会等 103回 913人 |
| ・児童 34回 109人 | ・チャイルドシート・シートベルトの着用指導 | □出動回数総数 686回 |
| | | □出動人員総数 4023人 |

発行 財団法人 千葉県交通安全協会連合会

ホームページアドレス
http://www.chiba-ankyo.or.jp

千葉市美浜区浜田2丁目1番
千葉県警察本部交通部運転免許本部内
電話 043-271-8481